



# 発話速度の調節法について



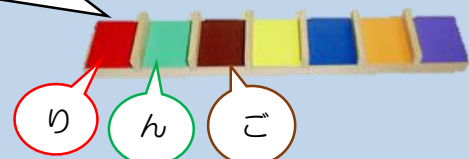
言語聴覚士6名でWEB研修に参加してきました！！

構音障害がある方では、話すスピードが速くなってしまったり、遅くなってしまい話し相手に言葉が通じにくくなってしまいます。

そこで、言葉を通じ易くする方法として

ペーシングボードを利用する方法があります。ペーシングボードは、話す速さを遅くさせることで言葉をはっきりさせる道具です。お話をするとき、ペーシングボードの色がついているところに指を順に指しながら、一つ一つの音を声に出してもらいます。

赤色が左端に来るように配置します



まずは、単語や短文から練習し、徐々に会話訓練に繋げていきます。最終的には、頭の中でペーシングボードをイメージし日常会話を行なっていただきます。

現在、当院にはペーシングボードはありませんが今後、積極的に取り入れ、充実したリハビリが提供できる様にしていきたいです。

# お正月作品紹介



今月のテーマは「富士山でスキー！」です。今年も残すところ1か月となり、ネズミさんの登場も今月で最後となります。のこり一ヶ月ですが、来年に向けてスピードジャンプのよう、勢いに乗ってコロナを吹き飛ばしましょう！「来年に向かってレッツ、ジャンプ！（By楠居）」1月からは、牛さんの登場です。現在、作成中です。お楽しみに～！！



# 職員紹介



10月12日より、言語聴覚士の楠望先生が入職しました。



10月に入職しました。楠望（くすのきのぞみ）です。今の楽しみは、週末に子供が寝たあとにこっそりビールを飲むことです。一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



# 杉原主任からのひとこと



突然ですが今年の干支を覚えてますか？今年の子年です。Chu! Chu! 今年には歴史上稀に見る息苦しい一年で、干支を思い返す余裕も無かった事とお察しします。来年は丑年です。丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」という年になるといわれているそうです。何やら今のコロナ禍の世相を表してるようですね！寅年に向けて大きく発展できるようもう少しだけ我慢して前向きに頑張ってみましょう！因みにリハビリ部では、「コロナウイルス」感染拡大中につき、是非リハビリ検討をお願いします。